



第1回朝礼（校内放送の話）

4月15日（金）の朝礼では、山陽新聞記事をもとに次のような話をしました。”私の座右の銘にしたい言葉は「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるとしたら、それはまだ努力と呼べない」だ。私がこの言葉を選んだのは、自分が強くなりたいからだ。サッカーの試合に勝ち進んだが、決勝で勝つことができなかった。毎日練習したつもりだったが、試合となると相手を抜くことができないし、点を決めることができなかった。試合が終わってから「どうして練習したようにできないんだろう。点をとれないんだろう」と悔しくなった。そのタイミングで「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるとしたら、それはまだ努力と呼べない」という言葉に出会った。私は毎日練習していたけれど、練習でも「これができたから、いいか」と思い、練習をやめてしまっていた。周りのうまい子は努力をもっとしていた。私の努力はまだ全然足りていなかった。私もこの座右の銘のように努力し続けることができるようになりたい”というものでした。



校内の藤棚

校長先生は、サッカーのクラブチームに加入していますのでこの気持ちに共感します。本当に試合になると思うようにはいきません。私も試合後半、ボールを止めるトラップのずれでシュートをはずしました。チームメイトからは「自分の打ちたいところに止められたらゴールできとるな」とつぶやかれました。改めて「何事も基礎・基本が大事」と反省しています。先生がチーム登録している大人の試合では、チームメイト内で審判や記録、ボール拾いなどの役割、試合前後の準備や片付け、もちろん年間登録費も支払います。監督さんは、面倒見がよく、日程や場所の案内をラインで、結果をインスタやフェイスブック、ツイッターなどで報告してくれます。そんなお世話してくださる方がいてこそ、試合を楽しめます。本当に感謝です。

部活動では、そんな大変な役割を一手に担っているのが学校の先生方です。顧問である学校の先生がいてこそ、部活動が楽しめますし充実したものになります。皆さんも先生方の思いを受け止め、感謝の気持ちをもって活動に臨んでください。

学校公開

4月15日（金）には、1日学校公開を行いました。保護者の皆様には、教室や体育館での活動の様子を参観していただきました。4月28日（木）には、本年度最初の参観日・学級懇談を予定しております。現在、まん延防止等重点措置は解除されていますが第7波新型コロナウイルス感染症流行の兆しもあります。参観日にお越しの折には、マスクの着用やアルコール消毒等、感染症対策にご理解とご協力をよろしくお願い致します。

